

～社専アーカイブス～

創立50周年(2013年)を機に、昔の写真資料で社専の歴史を振り返るシリーズ、今回は1990年代です。

1993年に介護福祉士科が開設、全国初の夜間課程として注目されました。それに伴う実習室新設や専任教員の増員があり、学生数も増えて、90年代後半から2000年にかけては、創立以来最多の500名近くが在籍していました。



〈写真説明〉

- 1 1991年11月、翌年解体される旧2号館での最後の社専祭。卒業生の公開討論「社専フォーラム」の1コマ
- 2 介護福祉士科開設に伴い設置された介護実習室(写真は94年の社専祭)
- 3 同じく入浴実習室(98年の授業風景)
- 4 1995年7月の学校説明会。94年8月に第1回、以後現在まで毎年開催されています
- 5 国立オリンピック記念青少年総合センター(代々木)で開催された1998年4月のオリエンテーション・キャンプ。学生数が増えて秦野キャンパスに入れなかったため、会場を変更しました(97～2001年)
- 6 1999年の社専祭。総合図書館前のテント会場